

TIMEX® 社製の腕時計をお買い上げいただきありがとうございます。Timex 腕時計をご使用の際は、取り扱い説明書をよくお読みください。

お買い上げのモデルによっては、ここに記載されているすべての機能が備わっていない場合があります。詳細については下記のサイトをご覧ください: www.timex.com

腕時計のスタート

クォーツ・ムーブメント: 腕時計をスタートさせるには、リュースの下からプラスチックのガードをはずした後、リュースをケースに向かって押し込みます。秒針が 1 秒ごとに動き始めます。

耐水性の高い腕時計によっては、耐水性を確保するためにリュースをネジで止める必要があるものもあります。お買い上げの腕時計のケースに、ネジ山の突起がある場合は、腕時計を設定後、リュースをネジで止める必要があります。

リュースをネジで止めるには、リュースをネジ山がある突起に向かってしっかりと押し、リュースを時計回りに回している間押し続けます。リュースがきっちりと締まるまでネジを回します。次回、腕時計を設定する際には、リュースを引き出す前に、リュースを反時計回りに回してネジをゆるめる必要があります。

ソーラー・ムーブメント: この腕時計は太陽電池が備わっています。ご利用の前に直射日光、窓ガラスを通した日光、室内照明などにさらして充電してください。完全に充電された腕時計は追加充電無しで最大 2 ヶ月間機能します。

腕時計をスタートさせるには、リュースの下からプラスチックのガードをはずした後、リュースをケースに向かって押し込みます。秒針が 1 秒ごとに動き始めます。

直射日光に当てると充電は早くなり、室内照明に当てると遅くなります。電池切れの場合、数日間直射日光にさらして充電してください。腕時計を身に着けると、充電ができるよう袖などで覆わないでください。暗い場所に保管すると電池切れになって充電が必要になるため、明るい場所に保管してください。詳細は下記の表をお読みください。

警告: 腕時計を直射日光やランプの近くに置くと熱くなることがあります。取り扱いには十分注意してください。

長年の使用によって電池は完全に充電できなくなる場合、新しい太陽電池に置き換えることができます。詳細情報は電池の項目をお読みください。

輝度 (Lx)	光源	環境	ゼロからの完全充電	一日分の充電
700	蛍光灯	社内の照明	該当なし	100 分
3,000	白熱灯	150W ランプ (距離: 8 インチ / 20cm)	60 時間	25 分
10,000	太陽光	曇りの天気	20 時間	8 分
100,000	太陽光	晴れの天気	5 時間	2 分

手動巻きムーブメント: 腕時計をスタートさせるには、リュースの下からプラスチックのガードを外した後、時刻と日付 (対応するモデルのみ) を設定し、リュースを閉じた位置に押し込みます。リュースを時計回りに、抵抗を感じるまでゆっくり回してください。チツツという音と共に、秒針は動き出します。24 時間以内に止まってしまう場合、リュースをもう少し回して、24 時間以内に止まらないように手動巻きを行ってください。腕時計は完全に止まらないように、毎日同じ時間帯に手動巻きを行ってください。止まってしまう場合、手順に従って時刻と日付 (対応するモデルのみ) を設定し、巻いて再起動します。

耐水性と耐衝撃性

お買い上げの腕時計に耐水性がある場合は、メートルのマーク () が表記されています。

耐水性深度	p.s.i.a. * 水面下水圧
30m/98ft	60
50m/164ft	86
100m/328ft	160
200m/656ft	284

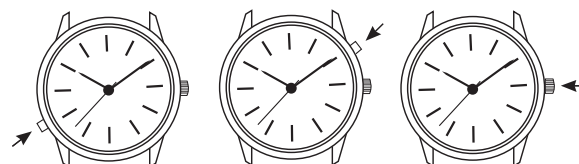
*ポンド/平方インチの絶対値

警告: 耐水性を維持するため、お買い上げの腕時計に 200 メートルの耐水性があると表記されている場合以外は、水面下でボタンを押したり、リュースを引き出したりしないでください。

1. 腕時計はクリスタル、リュース、ケースがそっくりそのままの状態の場合にのみ耐水性があります。
2. 腕時計はダイバーウォッチではありません。ダイビングには使用しないでください。
3. 腕時計に塩水がかかった場合は、真水ですすいでください。
4. 耐衝撃性は腕時計の文字盤、またはケースバックに表記されています。腕時計は ISO の耐衝撃性のテストに合格するように設計されていますが、クリスタルを損傷しないよう注意してください。

INDIGLO® ナイトライト

ボタンまたはリュースを押してライトを作動させます。INDIGLO® ナイトライトに使用されているエレクトロルミネッセント技術によって、夜間や暗い場所で腕時計の文字盤全体が明るくなります。



日付のモデル

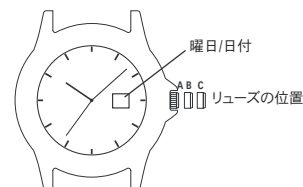
時間の設定

1. リュースをもっと外側まで引いて回し、正しい時間に合わせます。
2. リュースを押してリスタートします。ネジ止め式のリュースは、リュースを時計回りに回して締めながら押し込みます。

日付つき腕時計: 正確な日付機能を作動させるため、正しい時間 (A.M. または P.M.) に合わせてください。

曜日の設定:

1. リュースを「中間」の位置まで引いて、正しい曜日が表れるまで時計回りに回します。もし曜日が変わらない場合は、リュースを「外側」の位置まで引いて、時計回りまたは反時計回りに回して、正しい曜日が表れるまで 24 時間ごとの必要な回数を進めます。



“QUICKDATE®” 機能の設定:

3つの位置があるリュース:

1. リュースを「中間」の位置まで引いて、正しい曜日が表れるまで、時計回りまたは反時計回りに回します。

2つの位置があるリュース:

1. リュースを「外側」の位置まで引いて、曜日が変わるまで時計回りに回します。正しい曜日が表れるまで繰り返します。日数が 31 日未満の月は日付を調整してください。終了したら、リュースを押し戻します。

注意: リュースを「中間」の位置にしたまま腕時計をつけたり、保管したりすると、腕時計の動きを損傷することがあります。リュースは必ずもとの位置に戻してください。腕時計を保管する間、電池を節約したい場合は、リュースを「外側」の位置にしてください。

日付は 10 PM と 2 AM の間に変ります。この時間帯に日付の設定をしないでください。もしこの時間帯に日付を設定しなければならない場合は、腕時計を損傷しないよう、リュースをなるべくゆっくりと回してください。

曜日/日付のモデル

時間の設定:

1. リュースを “C” の位置まで引き出します。
2. リュースをいずれかの方向に回して、正しい時間に合わせます。
3. リュースを “A” の位置まで押し戻します。

日付の設定

1. リュースを “B” の位置まで引き出します。
2. リュースをいずれかの方向に回して、正しい日付に合わせます。
3. リュースを “A” の位置まで押し戻します。

曜日の設定:

1. リューズを“C”の位置まで引き出します。
2. リューズをいずれかの方向に回して、24時間サイクルで曜日を設定します。
3. リューズを“A”の位置まで押し戻します。

バイリンガル日付の設定:

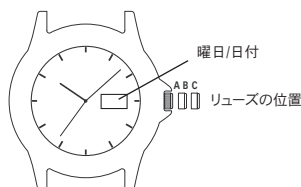
バイリンガル日付表示付きの腕時計には、日付の言語を切り替えることができます。

1. リューズを“C”の位置まで引き出します。
2. 時間をいったん午後11時に戻してから午前4時まで進めます。欲しい言語表示が出るまでこれを繰り返します。
3. リューズを第“A”の位置まで押し戻します。

日付と第4針の設定 (GMTモデル)

GMT機能付きの場合、第4中央針が第2タイムゾーンを表示するように設定することができます。

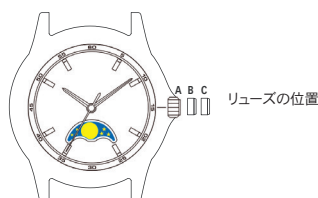
1. リューズを“B”の位置まで引き出します。
2. リューズを時計回りに回して、正しい日付に合わせます。
3. リューズを反時計回りに回して、第2タイムゾーンに合った正しい位置に第4針を合わせます。
4. リューズを“A”の位置まで押し戻します。



月相モデル

時間の設定:

1. リューズをもっとも外側まで引いて回し、正しい時刻に合わせます。
2. リューズを押してリスタートします。ネジ止め式のリューズは、リューズを時計回りに回して締めながら押し込みます。

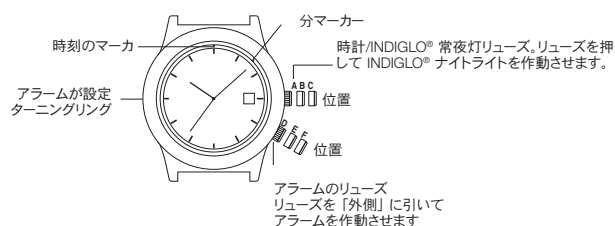


月相機能の設定:

1. リューズを「中間」の位置(B)にし、正しい月相が表れるまで、時計回りまたは反時計回りに回します。

注意: リューズを「中間」にしたまま腕時計をつけたり保管したりすると、腕時計のムーブメントを損傷します。リューズを必ず定位置に戻してください。保管中に電池を節約したい場合は、リューズを「外側」の位置にしてください。

イーजीセットアラーム



イーजीセットアラーム日付 & INDIGLO® ナイトライトつき

1. “A”の位置から、タイムキーピングのリューズを押して(腕時計ケースに向かって)、INDIGLO® ナイトライトを動作させ、腕時計の文字盤を明るくします。

イーजीセットアラームの日付と時間の設定

日付の設定:

1. タイムキーピングのリューズを“B”の位置にして、タイムキーピングのリューズ、またはターニングリングをいずれかの方向に回して日付を設定します。

時間の設定:

1. タイムキーピングのリューズを“C”の位置にして、タイムキーピングのリューズ、またはターニングリングをいずれかの方向に回して時間を設定します。

イーजीセットアラームの設定

1. イーजीセットアラーム付きの腕時計には、2種類のアラームがあります:
2. 12時間アラーム: アラームが作動している間、一日に2回、指定した時刻と分に鳴るか、または振動します(アラームのリューズを“E”の位置にする必要があります)。
3. 時間チャイム: 作動中は1時間ごとに指定した分に鳴るか、または振動します(アラームのリューズを“F”の位置にする必要があります)。

12時間アラームの設定:

1. アラームのリューズを“D”の位置にして、アラームのリューズまたはターニングリングをいずれかの方向に回して、アラームマーカーの時刻と分を設定します。指定の時間にアラームが鳴るか、または振動するように作動させるには、アラームのリューズを“E”の位置まで引き出します。ピープ音が一度鳴って点滅、または一度振動して、12時間アラームが作動したことを示します。
2. 指定の時間(時刻と分)になると、アラームが鳴って文字盤が点滅するか、または振動します。アラームは解除するまで、12時間ごとに繰り返します。

注意: アラームのリューズが“D”の位置にあると、アラームは解除されます。

アラームを解除しないと、20のピープ音と点滅の後、または振動の後で自動的に止まりますが、12時間後の指定した時間にまた作動します。

時間チャイムの設定:

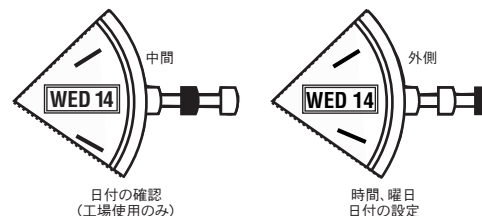
1. アラームのリューズを“D”の位置にして、アラームのリューズまたはターニングリングをいずれかの方向に回してアラームマーカーの分を設定します。
2. アラームが指定の分に鳴るか、または振動するようにするには、アラームのリューズを“F”の位置まで引き出します。ピープ音が3度鳴って点滅、または一度振動して時間チャイムが作動したことを示します。
3. 指定した分になると、アラームが鳴って文字盤が点滅するか、または振動し、アラームを解除するまで、1時間ごとに繰り返します。

注意: アラームのリューズが“D”の位置にあると、アラームは解除されます。

アラームを解除しないと、20のピープ音と点滅の後、または振動の後で自動的に止まりますが、1時間後の指定した分にまた作動します。

永久カレンダー

お買い上げの永久カレンダーつき腕時計は、それぞれの月の日数を正確に維持します。うるう年も調整します。お客様の腕時計の日付(月と年を含む)は、工場で東部標準時間、グリニッジ標準時間、または香港標準時間(腕時計をお買い上げの場所によって)にプリセットしてあります。お客様は時間のみを調整してください。



時間の設定

時間を設定するには、リューズをもっとも外側まで引き出して回します。曜日と日付は、真夜中を過ぎて時間を設定すると自動的に変わります。曜日と日付の設定は必要ありません。終了したらリューズを押し戻します。

設定の後で、もし日付が正午に変わったら、時間を12時間前か後ろに進めて調整する必要があります。

もし間違ってもリューズを「中間」の位置にして回すと、日付の表示が一時的に変わりますが、日付の設定には影響ありません。リューズをもっとも「外側」まで引き出し、時間を設定します。正しい日付の表示が戻ります。

永久カレンダー時計

一生無料電池交換**

腕時計の電池の交換が必要な場合は、TIMEXで交換するようお勧めします。お客様の腕時計は、電池の交換後、正しい時間と日付に合わせるよう再調整する必要があります。腕時計をTIMEXへ送るには、利用した小売店に問い合わせるか、www.timexwatch.jp/fs/timex/c/guide#returnsのTIMEX問い合わせ情報をご参照ください。

** 発送諸経費は適用されます。

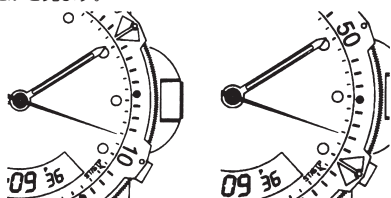
腕時計と一緒に特製のバンドや個人的な飾りなどを送ることは絶対にしないでください。

経過タイムリング

お買い上げの腕時計の文字盤の外側に回転式リングがあり、分に対応する数字がある場合、これを経過タイムリングとして使うことができ、アクティビティのスタートからの経過タイムを計測、またはアクティビティの終わりのタイムをマークすることができます。

アクティビティをスタートから計るには:

アクティビティを開始するときに、その時間(時刻または分)にスタート/ストップのトライアングルを設定します(下記の左図を参照)。終了したとき、そのアクティビティがどのくらいかかったかを見ます。



残りのタイムを計るには:

アクティビティを終了したい時刻または分の位置にトライアングルを設定し、ゴールに向かっての進行状況をとときどきチェックします。

前ページの右図に示されたように、分針が 12 時の位置から 20 分過ぎたとき、アクティビティを止めます。

タキメーターリング

タキメーターの機能は、秒針と腕時計の文字盤の上のスケールを使って、1 時間に何マイル (MPH)、1 時間に何海里 (knots) または 1 時間に何キロメートル (KPH) 進むかのスピードを計ることができます。これには計測する実際の距離をマイルまたはキロメートルで知っておく必要があります。

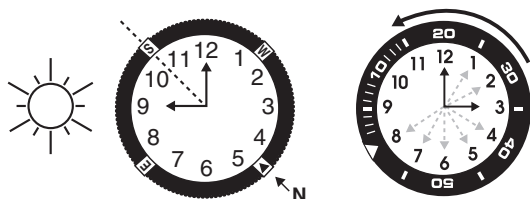
クロノグラフの秒針をゼロ(12 時の位置)にしてスタートします。1 分以内に、秒針が 1 マイル(または 1 キロメートル)コースのレートを示します。もし 45 秒かかったとすると、針は 80 を指します - 80 MPH または 80 KPH となります。

最初の 1 分以内で、1 マイルまたは 1 キロメートル以上を計測する場合、正確なレートを得るには、タキメーターの数に距離をかけます:例えば 1.2 マイルを 45 秒で進んだ場合、80 に 1.2 をかけて - 96 MPH となります。

コンパスリング

お買い上げの腕時計の文字盤の周りに可動式リングがあり、“N”、“E”、“W”、“S” (コンパスの方向)の文字か、またはコンパスの方角がマークされている場合は、これをコンパス代わりにして方向を読むことができます。

1. 腕時計を平らな面に置か、または腕時計の文字盤が地面と平行になるようにします。
2. 時刻針が太陽を指すようにします。
3. 午前中は、“S” (南)のマーカーク時刻針と 12:00 の中間になるまでリングを回します(時刻針の後で、または時刻針と 12:00 の間の最短の間隔内で)。
4. 午後は、“S” が時刻針の前で、時刻針と 12:00 の中間になるまでリングを回します。



ブレスレットの調整

(下記のブレスレットの調整は腕時計のすべてのモデルに適用します)。

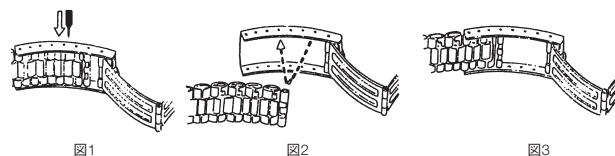
スライド式留め金ブレスレット

1. ロッキングプレートを開けます。
2. ブレスレットが希望の長さになるように留め金を動かします。
3. ロッキングプレートをしっかり持ち、ブレスレットの下にある溝とかみ合わされるまで留め金を前後にスライドさせます。
4. ロッキングプレートがカチッと締まるまで押し下げます。力を入れすぎると、留め金を損傷することがあります。



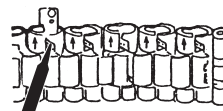
折り重ね式留め金ブレスレット

1. ブレスレットと留め金をつないでいるスプリングバーをみつけます。
2. 先の尖った道具を使って、スプリングバーを押し、ブレスレットをそとねじってはずします。
3. 手首の長さを決めたら、正しい下穴にスプリングバーを差し入れます。
4. スプリングバーを押し下げ、上穴にあててリリースし、定位置にはめ込みます。



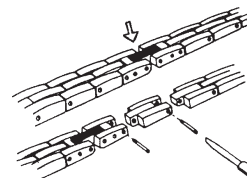
ブレスレットのリンクの取りはずし リンクの取りはずし:

1. ブレスレットを垂直に立てて置き、先の尖った道具をリンクの隙間に入れます。
2. リンクがはずれるまで、力をいれてピンを矢印の方向に押しします (リンクははずれにくいように設計されています)。
3. 必要な数のリンクをはずすまで繰り返します。



接続:

1. ブレスレットの部分を接続します。
2. ピンを矢印と反対の方向に押し戻してリンクに戻します。
3. ブレスレットと平らになるまで、ピンをしっかり押し込みます。



電池

時計用ボタン電池またはコイン型電池は、消費者が交換することを意図していません。電池交換は、宝石店またはその他の専門業者へのみご依頼ください。

TIMEX 国際保証書

www.timexwatch.jp/fs/timex/c/guide#returns

©2024 Timex Group USA, Inc. TIMEX、INDIGLO と QUICKDATE は Timex Group B.V. とその関連会社の登録商標です。